



Teic 田中電機工業株式会社
JAPAN

COMPANY PROFILE

会社概要資料

ゆう し きょう せい

有志竟成

当社はシーケンス制御・制御盤設計・製作を主な業務としています。
業界としてはめっき業界が中心です。

創業当時はリレー回路を駆使してシーケンス制御を行ってきました。
リレー回路では出来る範囲に限られる中、お客様のご要望に応じてきました。

そして制御の中心はシーケンサー（PLC）へと代わり、
制御にデータが扱えるようになりました。

今では生産管理システムも標準仕様となり、ほとんどの設備に導入しています。
近年では品質管理も強化され、トレーサビリティ（Traceability：追跡管理）や、
エビデンス（Evidence：証拠管理）を重視した生産管理システムの
導入事例も増えています。

過去のリレー回路でめっき装置の制御を設計してきた経験が、
現在の田中電機工業株式会社の技術力に繋がっていると確信しています。

今までの経験を生かした技術でお客様に喜んでいただくのが当社の仕事です。

諦めなければ、いつかは完成する。

「有志竟成」の精神で今後も必要とされるものづくりを行ってまいります。

設計

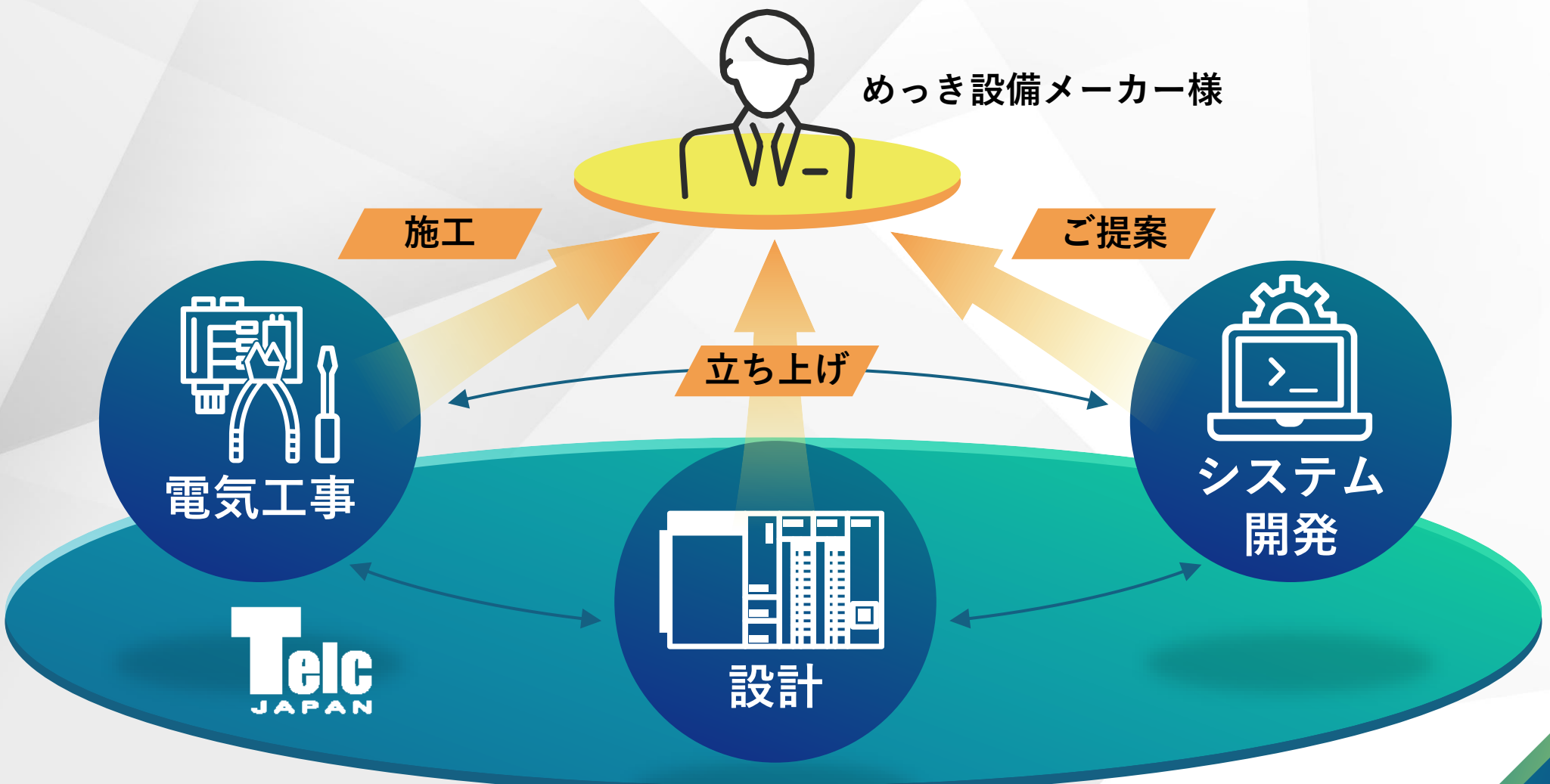
>

開発

>

工事

全工程を社内に対応可能な一貫体制



Our strengths

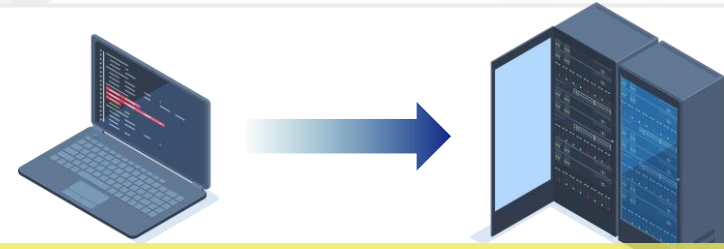
当社が手がける「めっき制御」は、
シーケンス制御から生産管理システムまでをトータルサポートします。

Step 01



バーコードによる管理を実現

Step 03



上位システムとのリンクも可能
※ただし、打ち合わせ必須

Step 02

レシピ設定	装置異常履歴	投入日付
排出日付	各種実績	

レシピ管理や加工履歴のなどのデータ管理を実現

Step 04



Webアプリケーションとして
開発することで、タブレットでの閲覧も可能

問題解決

|| 何らかのトラブルで異常停止した場合でも、素早く復旧したい

トラブル発生時も想定して制御設計を行っているため、
担当設計者以外でも原因究明を可能にしました

|| 装置が停止した場合、そのままの状態でも自動運転を開始したい

当社の制御は異常停止した場合、その動作の続きから復旧可能です。

|| 制御盤設計・製作

3枚～4枚扉の制御盤を中心に年間20盤ほど製作しています
ほとんどの制御盤はお客様の仕様を基にゼロから設計・製作をしています

|| トレーサビリティを強化したい

自社パッケージのPLiMASや生産管理システムの導入で可能になります。
管理したいデータについては、一度ご相談下さい。

会社名	田中電機工業 株式会社
代表取締役	田中 義人
創業	1960年2月
社員数	電気設計技術部:6名 電気工事技術部:9名 資材部:2名 システム開発技術部:5名
事業内容	自動制御システム 制御盤設計・製作 電気工事 生産管理システム開発(Webシステム、Windows Form システム)
資本金	2,000万円
適格請求書発行事業者登録番号	T8120001156193
本社所在地	〒570-0012 大阪府守口市大久保町3丁目21番31号 TEL:06-6901-3863(代表)